

ノーリフトで抱え上げない介護を



～高齢者雇用に関する工夫～

先日、入居者を抱え上げた際に腰を痛めた従業員が退職してしまった。これで、また人手が足りなくなった。

お困りのようですね。人手不足解消には、世代を超えて幅広く採用しなければなりません。たとえば、高齢者の方はいかがでしょうか。

① なかなか人が集まらないのに

介護は人を抱え上げなければならないし、高齢者の方は体力が落ちていることもあるから、身体がもたないんじゃないの？

そうとも限りません。

② ついさういふよ

今の介護業界では、業務を起因とした腰痛が問題になっており、各社様々な対策を行っています。その対策のひとつに人の力だけで抱え上げない「ノーリフト」という手法があります。御社でも取り入れてみてはどうでしょうか。

③ ならほい

ノーリフトで高齢者層も安心して働けます

人の力を極力利用せずに介護が行える設備を導入したところ、誰でも腰痛の心配なく働く環境が整備されました。また、弾力的に働ける環境も整備し、求人票でアピールしたところ、高齢者層からの申し込みも増えました。

④

高齢者層からの応募が殺到！

◇：高齢者らを車いすやベッドから移す際、リフトなどの福祉用機器を適切に使い、介護する側、される側の双方の負担を軽くする手法

取組事例紹介

業種：介護業 従業員数：41名

介護業界における業務を起因とした腰痛の対策並びにどの世代でも働きやすい環境を整備するため「ノーリフト」手法の導入に取り組んだ。

<腰痛対策に新手法導入>

○ノーリフトを実施するための介護福祉機器を導入※。

<勤務時間制度の弾力化>

○従業員の希望に応じて、短時間勤務や休日日数を弾力的に変更できるようにし、求職者のライフスタイルに応じた働き方を可能とした。



【65歳超雇用推進助成金】

○高齢者雇用環境整備支援コース

設備導入経費を助成！

助成率 最大75%

上限額 最大1,000万円

○65歳超継続雇用促進コース

定年年齢引上げに助成！

最大160万円

【人材確保等支援助成金（介護福祉機器助成コース）】

導入助成 助成率 最大25%（上限150万円）

目標達成助成 助成率 最大35%（上限150万円）

◆常時使用労働者数や生産性要件等により助成率が変化する等、一定の要件があります。

- ・高年齢者層の就労環境を整えると同時に、定年年齢を引き上げる※ことで、様々な世代からの求人応募が増え、人材確保につながった。
- ・ノーリフトを導入することにより、介護の質の向上につながり、顧客満足度が向上した。
- ・ベテランの経験を若手社員に継承することで、人材育成にもなった。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

そのほかの事例紹介、働き方改革の活用方法等については、

「愛知県働き方改革推進支援センター（平成30年度実施機関：愛知県社会保険労務士会）」で相談を受け付けています。

■ 本部：名古屋市熱田区三本松町3-1

☎0120-868604

✉ hatarakikata@aichi-sr.com

■ 豊橋出張所：豊橋市花田町字石塚42-1（豊橋商工会議所内）

☎0800-200-5262

✉ hatarakikatotoyo@aichi-sr.com